

祐善寺だより

第42号

発行日

2019年7月5日

真宗大谷派 祐善寺 住職/岡崎 賢 福井県丹生郡越前町上糸生20-2 TEL 0778-34-5170 FAX 0778-34-5170



「祐善寺納涼祭&子ども報恩講」

子ども報恩講

今年は8月11日に開催します!!

皆さん、

どしどしご参加下さい

いよいよ夏本番。暑い暑い夏がやってきます。今年で第9回を数える恒例の「納涼祭」を、今年も開催する運びとなりました。

子どもさんから高齢の方、門信徒様、地区の皆様、有縁の皆様まで、楽しいひと時を緑豊かな祐善寺納涼祭で過ごしてみませんか。

催し物は例年と特に変化はありませんが、夏の風物詩「流しそうめん」「旨い焼き鳥コーナー」「ビンゴゲーム大会」など、お楽しみが盛りだくさん。お腹いっぱい食べてね。最後は、

子ども報恩講では、最後に渡邊芽さんと松島千春さんが、「ちかいの言葉」をリードして下さいました(昨年)



流しそうめんは、納涼祭になくはならぬメニューですね



子どもたちにとって、人気の的は、やはり、ヨーヨー釣り等のゲームコーナーです



全員で合唱。食べて歌って楽しみましょう！
実行委員一同、趣向をこらして、たくさんの方のご参加を心待ちしております。(実行委員長 上野三千男)

祐善寺納涼祭&子ども報恩講のご案内

とき 八月十一日(日) 午前十一時開会

会場 祐善寺本堂&境内一円

参加費 一人五百円(中学生以下=無料)

日程

★子ども報恩講(十一時)

○子どもたちによる正信偈お勤め

○ゲーム、仏さまなぞなぞクイズ e.t.c

○参加者全員で「誓いのことば」唱和

★納涼祭

○グルメコーナー(流しそうめん/焼き鳥/焼きそば/フランクフルト/枝豆/かき氷 e.t.c)

○アトラクションゲーム

○ゲームコーナー(ヨーヨー釣り/輪投げ e.t.c)

○ビンゴ大会

仏さまに見守られながら、皆で楽しい夏の思い出を残しましょう！
(祐善寺納涼祭&子ども報恩講実行委員会)

婦人部は納涼祭を応援しています!

婦人部の皆様、お元気でしようか。婦人部は、今年も納涼祭のお手伝いをします。お顔を見せて下さるだけでも大きな力になります。お友達お誘い合わせおいで下さい。お会い出来ますことを楽しみにしています。

(桑原文子)

吉崎別院
御修復記念

蓮如上人御忌法要 & 越前真宗御旧蹟巡り

団体参拝特集

浄土真宗中興の祖と崇められた蓮如上人が、北陸布教の拠点として建立された吉崎御坊を原形とする吉崎東別院は、二百七十年ぶりに大規模改修工事が行われました。今般、御修復された中で初めて厳修された蓮如上人御忌法要に、当寺から四月二十七日に団体参拝を行いました。参加者は二十一名。帰りには、蓮如上人、親鸞聖人の御旧蹟も参拝してきました。

当日の行程と参加者から投稿頂いた感想文を紹介させていただきます。



蓮如上人御忌法要。導師は五辻輪番

—参加者の感想文—

(到着分より掲載)

福井市 田中茂美

このたびは、お世話になりありがとうございました。普段、通り過ぎしてしまう所や、話しに聞いていても寄れない所など訪ねる事が出来、あらためて真宗門徒の信仰の深さを考えました。

吉崎別院も、立派に修復され、また、新たな歴史が積み重ねられていくのだ

なあ、と将来に思いをはせました。布教師の法話も、お若いのに良くわかる話し方で、大変感心致しました。若住職が色々ご案内して頂き、頑張っているお姿を拝見し、次世代をお願いできると、安心致しました。

鯖江市 高松夏代

桑原さんのお誘いがあり参加させていただきました。ありがとうございました。ありがとうございました。

祐善寺様のご家族のお気遣いに、心より感謝申し上げます。吉崎御坊跡方面も、初めて知った事が多々あり、嬉しかったです。寒い日でしたが、心温かな一日でした。

鯖江市 桑原文子

天気予報は雨だった。傘を用意しての参加だったが一度も傘を必要とせずにすんだ。風はすごく強かったが、時折お日さまも顔を出してくれる一日になり良かった。吉崎別院御忌&越前真宗御旧蹟巡りを計画し実行して下さった祐善寺さんに感謝すると共に、それに参加できたことが何より嬉しかった。

御旧蹟巡りの時は、若ごえんさまの一生懸命で丁寧なご説明で良くわかりました。何かにつけて、祐善寺さんご一家の温かいお心づかい、配

慮に心からお礼申し上げます。



吉崎別院本堂をバックに
団体参拝参加者全員で記念撮影

越前町 松島守

今回、蓮如上人御忌法要に親子で参加させていただきました。門徒の方も多数参加され、和気あいあいと参拝でき、楽しい有意義な一日を過ごす事が出来ました。

吉崎東別院は、何十年ぶりということ、周りはだいぶ変わっていましたが、おごそかな雰囲気は、そのままでした。帰りは、各地にありますが御旧蹟巡りをさせていただきましたが、実際は、何度かその辺を通っていましたが、関心がないと気付かないものです。当日は、大変寒く、それも修行の一つかと、記憶に残る良い旅でした。

福井市 佐々木みどり

今回、蓮如上人御忌法要という良

行程表

◆行き

8:00 真木コミュニティバス停→森バス停→小倉コミュニティバス停→越前町役場→福井東別院→(あわら街道経由)

9:40 吉崎東別院到着

10:00 御忌法要日中参拝…昼食お齋(吉崎別院)

12:40 願慶寺にて嫁成し肉付面拝観

◆帰り

13:40 吉崎別院出発→^{よめがしだに}嫁成谷見学(あわら市赤尾)→石団子跡見学(坂井市下関・館)→道の駅さかい(休憩)→八房梅見学(福井市中荒井)→各地で降車

き日に参拝させて頂き、心より御礼申し上げます。御住職や若様、坊守様の心あたたまるおもてなしにも感動致しました。一生懸命に御旧蹟の説明をされた若様にも感謝申し上げます。

一番気になっていた肉付きの面のお話しも、よくよく聞けば親を思う子の話しとも思え、何も知らずに自分だけの思いで理解していた自分が恥ずかしくなりました。機会があれば、また、訪ねてみたいと思います。こうした団体参拝で、他の寺院にも行けたら良いですね。

追伸、亡くなった主人が、生前、とても行きたがっていました。なぜなのかは、わかりませんが……。また、わかるまでには、時間がかかりそうです。

越前町 野村軍一

先般、祐善寺からの団体参拝で吉崎別院へお参りさせて頂きました。当日は、四月下旬とは思えない程の寒さでしたが、バスに乗り込むと同時ににおやつやお茶と合わせて、ナントナント、ホッカイロ（使い捨てカイロ）まで頂戴したのです。カイロを頂いたからといって、急に暖かくなる訳ではないのですが、不思議なことに私は自分の心がほんわかっ

と温かくなってくるのを感じたのでした。何時に変わらぬ岡崎様ご一家の、温かく細やかなお心遣いに打たれたのです。本当に有り難いことです。勿体ないことです。

普段からこうした細やかなお心遣いを頂けるのですから、いざという時には祐善寺の門徒は皆、お浄土へ導いて頂けることは間違いないと信じます。私共家族は日頃から祐善寺の門徒であつて良かった、と喜んでいきます。唯々、有り難く、頭の下がる思いで一杯であります。

越前町 野村範子

吉崎御坊は嫁威しの肉付面で昔から聞かされていたので、怖いイメージを持つていました。御本堂の下の道路を通つたことは何度かありましたが、御本堂へお参りしたことは一度もなかったのです、今回蓮如上人御忌法要には是非お参りさせて頂きたいと思ひ、楽しみにして待つていました。

折角の機会だから蓮如上人御影道中も拝ませて頂きたく鯖江市内の通過地点へ行きましたが、少し前に通過されたということで残念なことでした。だが、幸い長男が撮つて送つてくれたスマホの動画で、拝ませて頂くことが出来ました。京都から吉

崎までの長い道のり、本当にご苦労様だと思ひ頭が下がりました。

肉付きのお面は、吉崎東別院のお隣の願慶寺に飾られていて、そこで鬼の面を付けるなどして嫁を脅した姑の話を聞かせて頂きました。面が顔から外れない姑だけでなく家族それぞれが自分の非に気付き、「南無阿彌陀仏」とお念仏を称えると不思議なことに、鬼の面は姑の顔からポロリと外れたそうです。この話を聞きまして、人様の気持ちが分かること大事にできるような人になることの大切さを改めて教えられたように思い、強く心に感じました。そのお陰で、これまで暗くて怖かった吉崎御坊についての私のイメージは、明るく爽やかなイメージに変わったのです。この民話の教えを胸に、明日からもまた素直な心をもって暮らすよう努めたいと思います。



親鸞聖人御旧蹟の八房の梅(福井市中荒井町)を参詣しました

令和元年度護持費の志納よろしくお願ひします

祐善寺を永代に互つて護持していただくために、護持費をお願いしておりますが、今年も次のおりご志納下さいますようお願いいたします。

◇護持費の使途

- ・報恩講の厳修費や教化事業の実施
- ・本堂を守る火災保険や環境維持費用
- ・本山相統講、福井教区賦課金等
- ・その他

◇年額

一戸 一〇、〇〇〇円(以上)

◇志納方法

- ・寺へ直接志納する
- ・秋まわりや法事で住職が貴家を訪問の際に志納する
- ・地区の役員さんに志納する
- ・郵便振替口座

(〇〇七七〇—九一三〇七二二)
・加入者〓祐善寺へ振り込む

◇志納期限

毎年十一月末日

『全門徒一斉作業奉仕デー』
今年から実施します

野村軍一

皆様よくご承知のように、祐善寺はご住職一家と、門信徒全員の掛け替えもなく、大事な共有財産であり、それらを守り、次代に引き継いでいくことは、ご住職一家、並びに全門徒の重要な努めです。こうした考えに基づき、これまでお寺周辺の草刈り、雪囲い作り、仏具磨き、報恩講準備等の奉仕作業は、当番制度によって、主として越前町内の門徒と町外の有志の方のお力によって進めてきました。

しかし、越前町の内外を問わず、可能な限り一人でも多くの門徒さんに奉仕作業に参加して頂くことが、みんなの祐善寺を、より身近に感じていただき、さらには門徒同士の親交を深めて頂く上でも大いに意義あることに違いありません。

こうした考えに基づいて、今年からこれまでの当番制の奉仕作業日の他に、『全門徒一斉作業奉仕デー』を、実施します。実施予定日は、十月二十七日(日)ですが、詳細につきましては、次号の『祐善寺だより』でお知らせします。

いろいろなご都合もありましようが、その趣旨をご賢察の上、是非ご参加下さいますよう、お願い申し上げます。

おくやみ

齊藤則子様(福井市渡町)には、平成三十年十月六日、行年七十七歳にて往生の素懐を遂げられました。
ご生前のご功勞に、心より深謝申し上げます



上野道夫様(越前市帆山町)には、平成三十年十二月五日、行年七十六歳にて往生の素懐を遂げられました。
ご生前のご功勞に、心より深謝申し上げます



鳥スミ様(福井市新田塚町)には、平成三十年十二月十六日、行年九十七歳にて往生の素懐を遂げられました。
ご生前のご功勞に、心より深謝申し上げます



小川近子様(福井市菜崎町)には、平成三十一年三月二十一日、行年八十八歳にて往生の素懐を遂げられました。
ご生前のご功勞に、心より深謝申し上げます



上野千津子様(越前町新庄)には、令和元年五月二十五日、行年九十九歳にて往生の素懐を遂げられました。
ご生前のご功勞に、心より深謝申し上げます



上野敏雄様(越前町新庄)には、令和元年六月五日、行年九十六歳にて往生の素懐を遂げられました。
ご生前のご功勞に、心より深謝申し上げます



清水義久様(福井市花堂北)には、令和元年六月二十二日、行年八十二歳にて往生の素懐を遂げられました。
ご生前のご功勞に、心より深謝申し上げます



令和元年度年忌表
かけがえのない
ご先祖様の年忌法要を
お勤め下さい!

- 五十回忌 昭和四十五年没
- 三十三回忌 昭和六十二年没
- 二十五回忌 平成七年没
- 十七回忌 平成十五年没
- 十三回忌 平成十九年没
- 七回忌 平成二十五年没
- 三回忌 平成二十九年没
- 一周忌 平成三十年没

お知らせ



永代経会

八月七日(水)

十一時半

御斎

一時半

永代経会法要

二時

布教 越前町上野徳永寺前任職

平等 明信師

三時半

物故者総墓収骨

永代経会とは、亡き人から
願いをかけられて生かされて
いただいている私達が、亡き
人を偲び、亡き人に感謝申し
上げる法会であります。

このかけがえのない法会に、
ご家族、ご親族、ご法友お誘
いあわせの上、何卒ご参詣下
さいますよう、ご案内申し上
げます。

合掌

永代経会

ボランティア募集!!

お盆を前に 寺周辺の

草刈り作業を行います!!
ご協力下さい!!

日 時 七月十五日(海の日) 八時集合

持 物 草刈機もしくは
鎌、軍手 等

飲み物・昼食 用意します。

傷害保険 加入します。

小 雨 決行します。

炎天下で恐縮ですが、ご協力
頂ける方は、七月十一日までに
祐善寺までお電話下さい。

草刈り作業のみならず、草む
しり等の作業もありますので、
どなたでもご協力いただけます。

皆様、ご協力下
さいますよう、ど
うかよろしくお願
い致します。



祐善寺納涼祭& 子ども報恩講のご案内

八月十一日(日)

午前十一時開会

日程

◆子ども報恩講(午前十一時)
子どもたちによる正信偈のお勤
め/ゲーム/仏さまなぞなぞク
イズ/ちかいの言葉

◆納涼祭(午前十二時)

◎グルメコーナー

。流しそつめん/焼き鳥/焼きそば
/かき氷/フランクフルトetc

◎ゲームコーナー

。ヨーヨー釣り/輪投げetc

◎ビンゴ大会

◆ファイナル(午後二時半頃)

参加費 一人五百円
(中学生以下無料)

一頁でもご案内しております
が、右記の通り「祐善寺納涼祭
&子ども報恩講」を開催いたし
ますので、ご家族、ご親戚、ご
近所、ご知友をお誘いあわせて、
お気軽にご参加下さいますよう、
心よりお待ちしております。

真夏の一日、仏さまに見守ら
れながら、皆で楽しい思い出を
残しましょう!

お待ちしております!

祐善寺納涼祭&子ども報恩講実行委員会

編集後記

★今年の5月の天気は異常に暑い月で
した。5月中旬から暑くなり下旬に
は気温が三十度を超える日があり、
各地で観測記録を更新する事態に
なつたようです。天気予報では「気
温に体が慣れていないので注意して
下さい」などのアナウンスが幾度も
放送されました。

今年の夏はどんな夏になるのだろ
うと自分勝手に想像し空を眺めなが
ら不安を募らせていました。

そんなある日、NHKの週間天気
予報には当たる確率の『信頼度』が
表示されている事に気づきました。
「これは良い表示方法だ!」四五にち
も先の天気は予想が難しい天気なん
やな」と理解し、予報が外れた時に
は「予報士さん仕方ないね」と労う
ことにしようと思つてます。

どうか今年一年、ちようどいい晴
れがあり、ちようどいい雨も降り、
ちようどいい風があり、来なくても
いいけれどそれなりの台風が来て、
災害なく暮らせますように願うばか
りです。

★恒例になりました「祐善寺納涼祭&
子ども報恩講」を、8月11日(日)に開
催します。ご家族お揃いでご参加下
さい。お待ちしております。

(上野養治)